

広島県告示第三十二号

港湾法（昭和二十五年法律第二百十八号）第五十六条の三第一項の規定による係留施設の改良について、次のとおり届出があった。

令和八年一月二十二日

広島県知事 横 田 美 香

一 届出者

広島県広島市中区紙屋町二丁目二番一二号信和広島ビル八階
株式会社アクアネット広島 代表取締役 辻村麻衣子

二 施設の所在する水域の範囲

広島県廿日市市宮島口一丁目地先海域
浚渫面積 約二千二百二十一平方メートル

三 施設の種類及び規模（施設の種類、規模及び構造）

1 種類

浮栈橋

2 規模

全長 四十三・三メートル 全幅 四・〇メートル 喫水 〇・八八メートル
プレテンション方式PC製浮栈橋 二函

四 係留施設の係留能力

御笠丸 総トン数 十八トン 全長 十九・五メートル 全幅 三・八メートル
旅客定員 六十人

うらら 総トン数 十三トン 全長 十七・四二メートル 全幅 四・一メートル
旅客定員 五十四人

きらら 総トン数 十トン 全長 十四・五メートル 全幅 三・六八メートル
旅客定員 三十五人

五 施設の改良の工事の開始及び完了の予定期日

1 開始予定期日

令和八年二月三日

2 完了予定期日

令和八年四月三十日

六 施設の使用及び管理の計画

定期点検診断の実施により適切な管理を行う